

変わらぬまきや! 小郡市議会通信

公明党

まさみつ NEWS



田中まさみつ

希望ヶ丘4丁目3-2
東終生 090-0721-7155

連絡専用番号 090-9121-1155
page-at-ph3@ezweb.ne.jp

市民相談はお気軽に声かけてください！

6月20日衆議院本会議で「税と社会保障の一体改革関連法案」が可決しました。現在、日本では、世界に類を見ない速度で高齢化が進んでいます。その中で、持続可能な安定した社会保障制度をどう構築し、安定財源を確保していくのかは、待ったなしの課題だと思います。公明党は、これまで社会保障制度と税制の抜

二
黨修正合意

地域防災計

皆様、いつもお世話になります。今議会で、2期目の折り返しになりました。後半も議会活動に全力で取り組んでまいります。

さて、政局は、与党が分裂し、かってない混乱状況となっています。その発端となつたのが「社会保障と税の一体改革関連法案」の三党修正合意による採決でした。これまで政府与党は、マニフェストに掲げた政策を、財源の裏づけが取れずのことごとく断念してきました。

ことは、皆様もご存知の通りです。いつも政党内で調整がつかず「決められない政治」を続けてきた民主党は、自ら限界を迎えて分裂しました。政党が政策についてまとまらないのであれば、その存在そのものを疑わざるを得ません。現政権は、造反議員に強く対処し、早期に国民に信を問うべきだと思います。

昨年の東日本大震災を契機に、全国の自治体では、想定を超えた災害を視野に入れ、地域防災計画の見直しが行なわれています。福岡県でも先月30日に、防災会議が開かれ、見直し協議を進めてきた地域防災計画が決定し、公表されました。今回の計画の見直しでは、災害時の被害を最小化する「減災」の考え方を基に、情報収集・伝達体制と避難体制の強化に重点的に

取り組むこととし、これら
の対策の推進のために、自
主防災組織の育成や災害時
要援護者の避難支援など、
地域防災力の強化に努める
としています。小郡市にお
いても自主防災組織の育
成・充実に向けて、今年、
4月1日から補助制度を活
用した啓蒙活動が実施さわ
っています。しかし、その根
拠となる「地域防災計画」
は、16年に見直しが行なわ
れたまま現在に至っています。
今回の質問では、県
の災害想定の見直しへの対
応や災害弱者への対応、防

災拠点としての学校施設の整備について尋ねました。福岡県の防災計画の見直しでは左表のように変更され、これまで市が掲げて来た想定を大きく上回つているので今後計画の見直しを行なう上で、避難所や備蓄について大幅に見直しを迫られます。被害想定を小郡市に当てはめると4万8千人が対象となり相当数の避難所の確保や備蓄などにより、かなりの財政負担を強います。今回の計画設計はコンサルタントに委託されており、安易な書面の

福岡県が見直した災害想定

断層名	地震の規模	人的被害 (死者数)	建物被害 (全壊・大破)
小倉東断層	M6.9 (M6.5)	501 (57)	7,107 (567)
西山断層	M7.3 (M6.5)	844 (21)	13,381 (230)
警固断層 (南東部)	M7.2 (M7.2)	1,183 (1,031)	17,967 (14,438)
水縄断層	M7.2 (M6.5)	1,482 (8)	25,572 (90)

() は、前回（平成18年度）調査結果

変更ではなく市が積極的に調査研究を行い独自性のあるものに仕上げていくことが必要だと感じています。それと災害弱者と言われる高齢者や障がいの方々の支援計画もまだ、具体性に欠け今後の体制作りが課題となっています。これからどういった計画が組まれていくのかしっかりと監視してまいります。

防災教育の重要性

東日本大震災後、「釜石の奇跡」と呼ばれ、いろいろなところで紹介されているので皆さんも存知と思いますが、岩手県釜石市は、地震と津波により、多くの住民の方々が犠牲となられましたが、その中で、約3千人いる市内の小中学生のうち、99.8%が難を逃れました。この背景には、釜石市が群馬大学大学院の片山敏孝教授と取り組んできました。津波防災教育の効果が上げられます。この取り組みは、08年に文部科学省の「防災教育支援モデル地域」に選定されています。防災教育の重要性を伝えるエピソードとして語り継がれています。



学校施設は、今回の東日本大震災においても6百を超える学校が地域住民の避所として大きく貢献しています。しかし、その一方で多くの課題が浮き彫りになりました。国立教育政策研究所の調べでは、電気や水の確保、暖房設備の不足、

ます。昨年、私が所属する総務文教委員会で、神戸市の防災福祉コミュニティ制度の視察を行いました。その中で、学校と地域が一体となって進めている防災のスクールガイドを拝見しました。この中には、子どもたちが自ら楽しみながら考え学ぶことのできる防災すごろくやカードゲームなどが多数掲載されていて、これを活用した徹底した防災教育が行なわれています。子どもたちは防災訓練を通じ教わったとおりに行動します。その感覚は次の世代に必ず受け継がれていくものと思います。小都市ではまだ、最小限の取り組みしかできていません。これからも訴え続けたいと思います。



通信の途絶など様々な課題があり、その調査結果では、公立学校の89.3%が避難所に指定されているものの、避難所の指定と防災機能の実態が必ずしも整合していないことが明らかになりました。小都市は、23年度で学校施設の耐震化を完了いたしましたが、すべての学校が台風以外の避難所として指定されています。

今後、避難所の安全を確保する上で、施設の防災対策は必ず必要となってきます。その中でも、現在、文部科学省が推進している非構造部材の耐震化も一緒に提案させて頂きました。

井や窓ガラス、書棚、照明器具、外壁材などの建物以外の部材のことで、落し天井や窓ガラスによる被災が多いことこれらを未然に防ぐために耐震化が急がれています。

議会のインターネット生中継が視聴できます

小郡市議会では、議会改革の一環として情報公開を目的とした本会議場のインターネット中継を行なっています。ご自宅のパソコンから小郡市のホームページ経由で本会議の様子が閲覧できます。

**議員ごとの録画検索も出来ます！
是非、田中まさみつで検索してみてください！**

The screenshot shows the City of Ogori's homepage. At the top right, there is a search bar with the placeholder text "検索が分からない場合は 検索機能をご利用ください。". Below it, there are four buttons: "広報おあります" (with a yellow arrow pointing to it), "くらしの情報(分野から)", "くらしの情報(出来事)", and "議員名から選ぶ". On the left, there is a sidebar with links like "市議会", "議会のインターネット中継", and "議会の入り口". The main content area has several tables with various information.

市トップページの
議会インターネット中継をクリック！

The screenshot shows a blue header "録画中継" (Recorded Broadcast). Below it, a message says "の本会議映像をご覧いただけます。" (You can watch the video of the session). There are four large blue buttons: "会議名から選ぶ", "議員名から選ぶ", "会派名から選ぶ", and "用語で検索する".

各項目から検索してください